

令和7年度

八幡平市

メディテックバレー シンポジウム

PHRと地域医療DXの5年間の歩みとこれから

地域医療とテクノロジーの融合を進めてきた「メディテックバレープロジェクト」。 その集大成となる本シンポジウムでは、これまでの歩みを振り返りながら、

医療・行政・産業が連携して取り組む次のステージを考えます。

現場からの成果報告や意見交換を通じて、地域全体で築く新しい医療モデルの可能性を探ります。

В 畤

2025年

11月25日四

13:30~16:30 開場13:00

参加無料【要事前申込】

会 場

八幡平市西根地区市民センター 〒028-7112 岩手県八幡平市田頭第39地割80-1

詳細・参加申込



こちらのQRコードより お申込みください。

一講演内容一

オンライン診療の今後の可能性

八幡平市病院事業管理者兼八幡平市立病院統括院長 全国自治体病院協議会会長 望月 泉



ウェアラブルデバイスを活用した訪問看護の展開

和洋女子大学看護学部助教

天谷 尚子



医薬品ドローン配送のこれまでの歩み

いわてドローンコンソーシアム 代表理事

石川啓



スパルタキャンプのこれまでとこれから

株式会社NEXT REVOLUTION 代表取締役

髙橋 一真



"課題"こそ地域における最高の資源

過疎地から始まるDX革命~ 八幡平市役所 商工観光課 課長補佐

中軽米 真人



主催:八幡平市メディテックバレーコンソーシアム

お問い合わせはこちら:https://8mv.biz/

令和7年度八幡平市メディテックバレーシンポジウム タイムテーブル

13:30 ▶ 開会挨拶

13:32 ▶ 会長挨拶: 佐々木 孝弘

13:40 ▶ 講演①「オンライン診療の今後の可能性 — 5年の歩みを振り返って」 講師: 望月泉氏

14:10 ▶ 講演②「ウェアラブルデバイスを活用した訪問看護の展開」 講演: 〒☆ 尚ヱ 印

14:40 ▶ 一休憩 —

14:50 ▶ 講演③「医薬品ドローン配送のこれまでの歩み」 講師: 石川啓氏

15:50 ► 講演⑤「"課題"こそ地域における最高の資源 ~過疎地から始まるDX革命~」 講師: 中軽米真人氏

16:20 ▶ 閉会挨拶



八幡平市メディテックバレーコンソーシアムとは?

八幡平市メディテックバレーコンソーシアムは、人口減少や高齢化といった地域課題の解決を図り、Society5.0時代に対応した持続可能で活力ある地域社会の実現を目指して設立されました。 本プロジェクトでは、ICTやデジタル技術を活用し、地域の医療・福祉体制を支える新たな仕組み作りに取り組んでいます。

今年は、5か年計画の最終年にあたります。これまでの成果を整理・検証し、今後の展開へとつなげる 重要な節目の年となります。これまでに培ってきたIT分野での起業支援や人材ネットワークの成果を 生かし、地域の医療・福祉のデジタル化を進めることで、産業振興や若年層の定着につなげ、 持続可能な地域づくりを推進していきます。

正会員









協力会員

学校法人杏林学園 杏林大学医学部 長島文夫 税理士法人キーファス データパイロット合同会社 Aqsh株式会社 レイ・フロンティア株式会社 株式会社エム・エル・ピー ハチテック 学校法人和洋学園 和洋女子大学看護学部 天谷 尚子

お問い合わせ

八幡平市メディテックバレー事務局 WEBサイト:https://8mv.biz/